

過去問プラス PLUS 判断推理 No.14

国家専門職 2015 展開図

難易度 ★

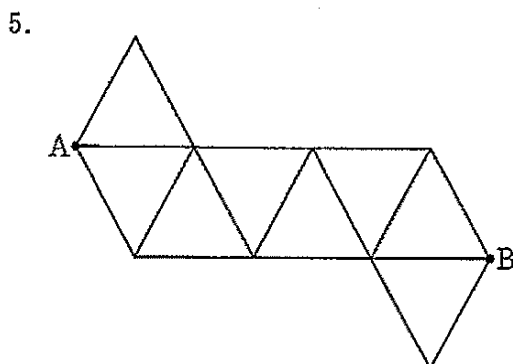
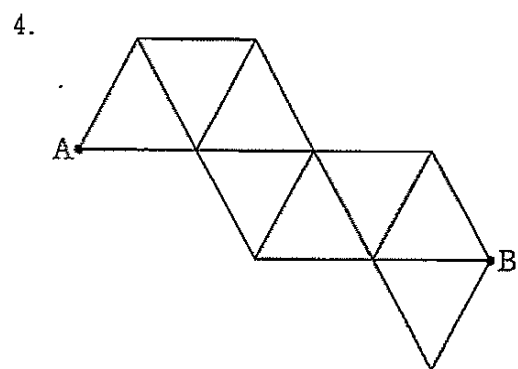
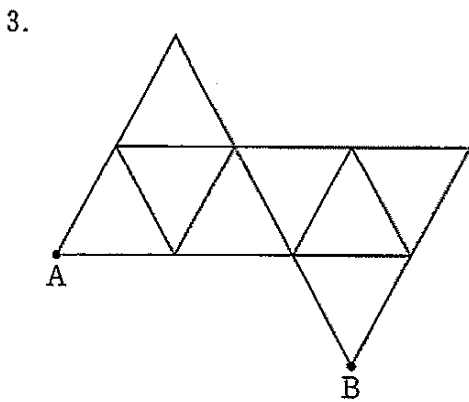
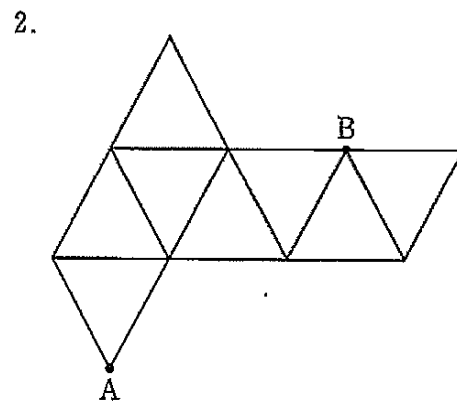
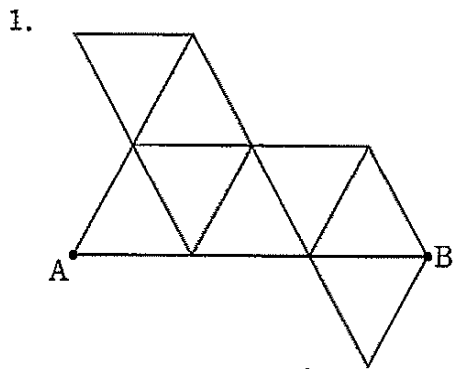
重要度 ★★★



参考項目 判断推理ザ・ベスト プラス #19

問題

次は、正八面体の展開図であるが、これらのうち、組み立てたときに点 A と点 B が重なるのはどれか。



過去問プラス PLUS 判断推理 No.14

解説

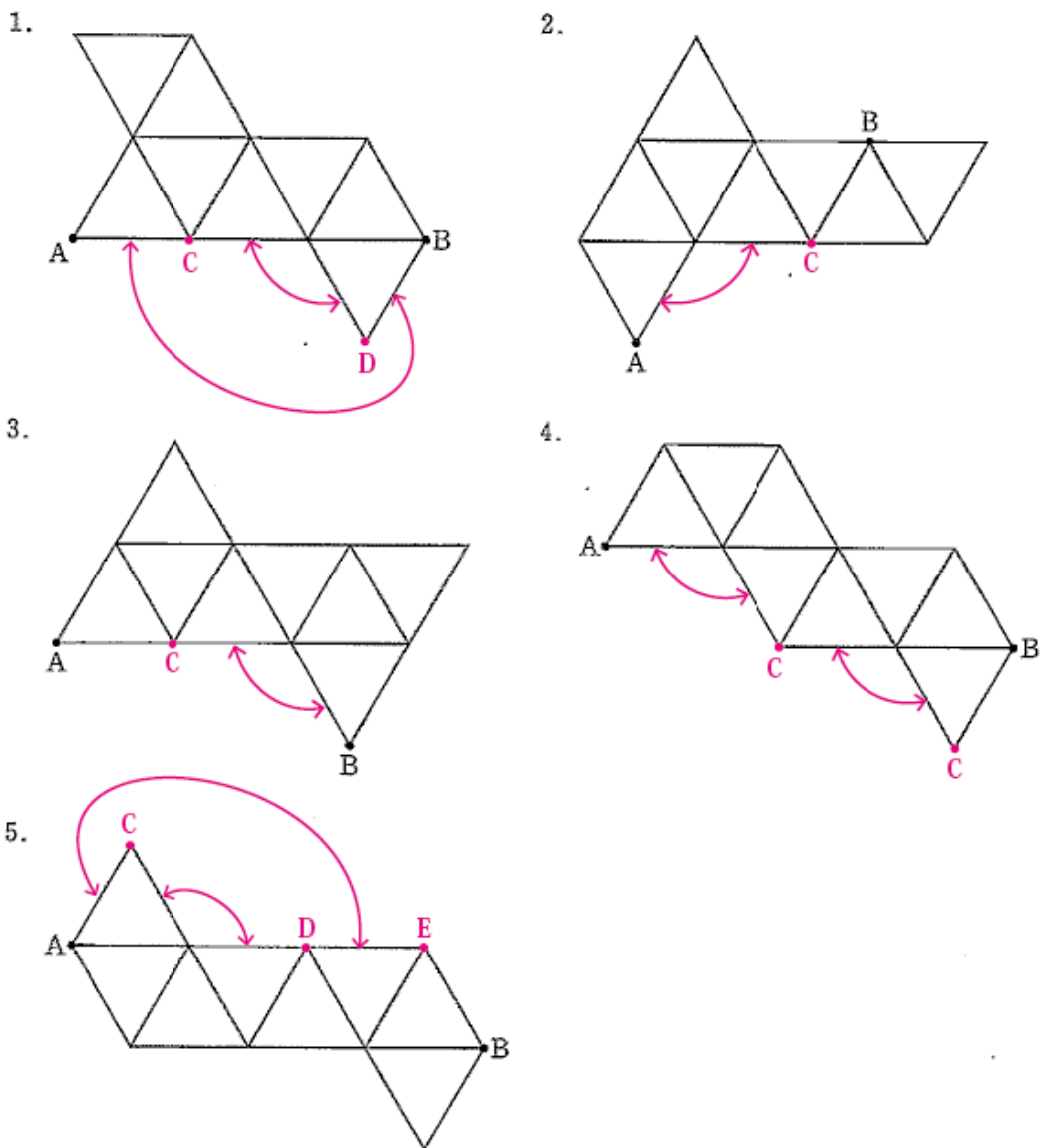
組み立てたときに**重なる辺**（判断推理ザ・ベストプラス p.354）を調べ、これにしたがって、重なる点を調べます。

肢1は、図の点Cと点Dが重なり、点Aと点Bが重なることがわかります。

肢2、4は、点Aは図の点Cと重なりますので、点Bと重なることはありません。

肢3は、点Bが図の点Cと重なりますので、点Aと重なることはありません。

肢5は、図の点Cと点Dが重なり、点Aは点Eと重なりますので、点Bと重なることはありません。



よって、正解は肢1です。

正解 1



エクシア出版